

平成 10 年における博多港の港勢

1. 概要

平成 10 年における博多港の港勢は、船舶入港隻数が 40,223 隻(対前年比 96.6%)と減少したが、総トン数は 5,588 万総トン(同 103.9%)と増加した。

〈表-1, 図-1参照〉また、海上出入貨物量は、移出・移入が前年に比べ減少したが、輸出・移入が増加したため 3,517 万トン(同 101.4%)と伸びを示した。〈表-2, 図-2参照〉

図-1 入港船舶の推移

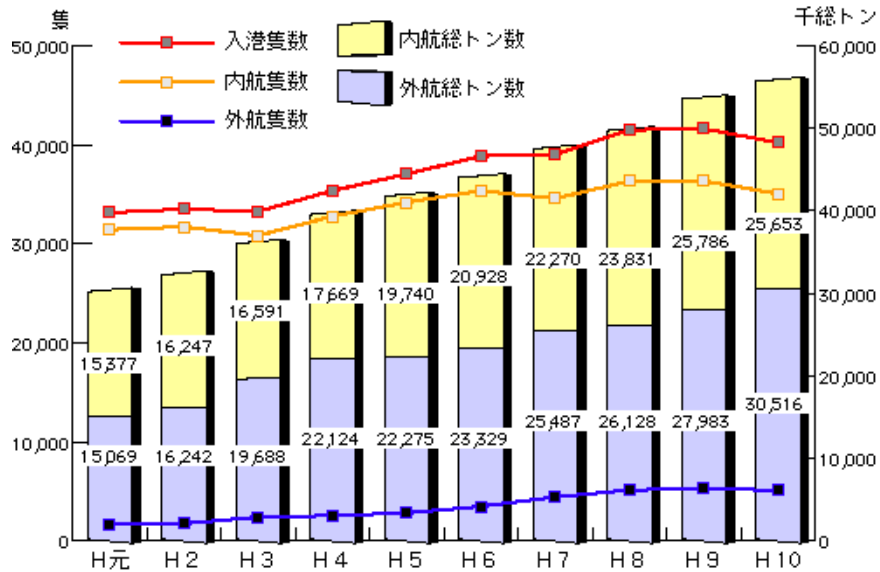
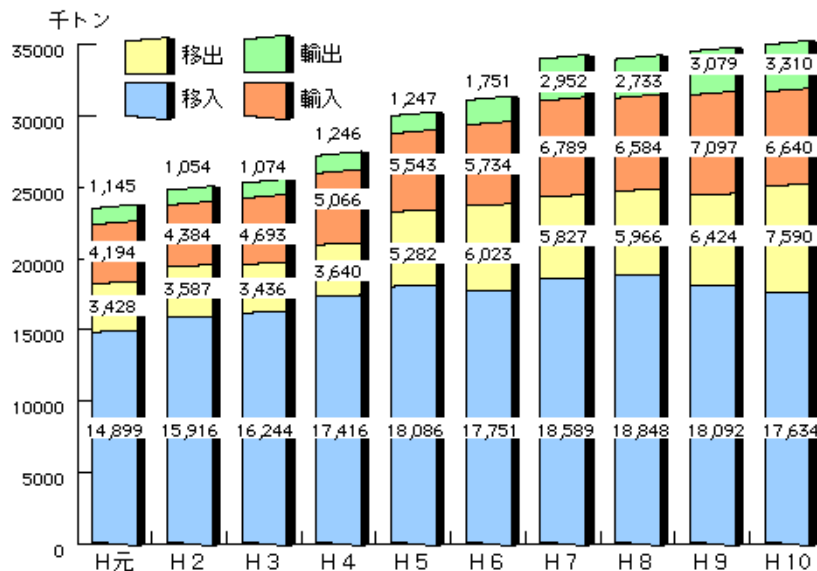


図-2 取扱貨物量の推移



※フェリー(自動車航送船)による航送車両トン数は含まない

2. 入港船舶

博多港の入港船舶数は 40,223 隻(対前年比 96.6%)、総トン数が 5,588 万総トン(同 103.9%)と、総トン数の伸びが隻数の伸びを上回った。これを外内航別に見ると、外航は隻数 5,152 隻(同 97.4%)・総トン数 3,052 万総トン(同 109.1%)、内航は隻数 35,071 隻(同 96.5%)・総トン数 2,536 万総トン(同 98.4%)であった。〈表-1参照〉

表-1 入港船舶の推移

(単位:隻、トン)

区分		平成 10 年		9 年		8 年		7 年	
		数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比
外航	隻数	5,152	97.4%	5,287	102.3%	5,168	116.1%	4,450	126.7%
	総トン数	30,515,568	109.1%	27,982,762	107.1%	26,128,410	102.5%	25,486,744	109.2%
内航	隻数	35,071	96.5%	36,343	100.0%	36,339	105.1%	34,591	97.8%
	総トン数	25,363,404	98.43%	25,786,097	108.2%	23,830,959	107.0%	22,269,777	106.4%
総数	隻数	40,223	96.6%	41,630	100.3%	41,507	106.3%	39,041	100.4%
	総トン数	55,878,972	103.9%	53,768,859	107.6%	49,959,369	104.6%	47,756,521	107.9%

3. 海上出入貨物量

海上出入貨物量のうち、外国貿易の占める割合は 28.3%・995 万トン、また内国貿易は 71.7%・2,522 万トンとなっている。輸移出入別に見ると、輸移出は 31.0%・1,090 万トン、輸移入は 69.0%・2,427 万トンとなっており、博多港が輸移入中心の港湾であることを示している。〈表-2参照〉

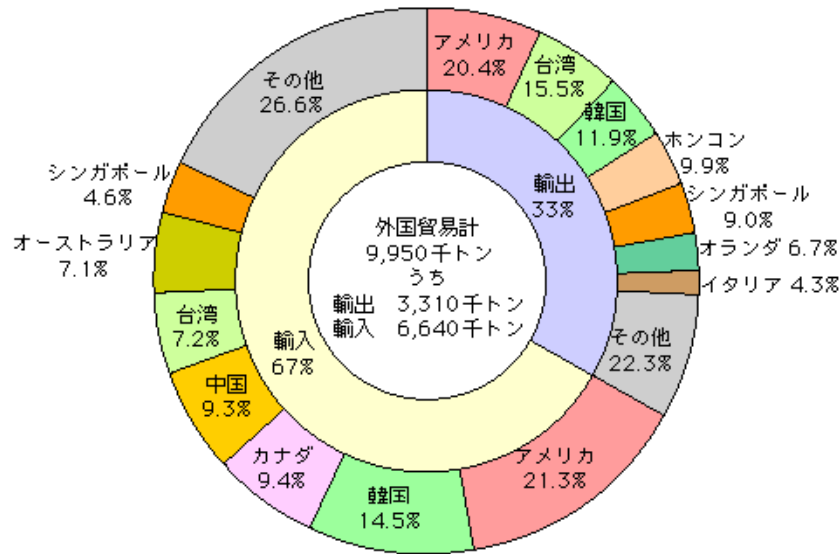
表-2 海上出入貨物量の推移

(単位:トン)

区分		平成 10 年		9 年		8 年		7 年	
		数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比
外国貿易	輸出	3,310,235	107.5%	3,079,474	112.7%	2,732,806	92.6%	2,951,628	168.6%
	輸入	6,640,259	93.6%	7,097,007	107.8%	6,584,389	97.0%	6,789,312	118.4%
	計	9,950,494	97.8%	10,176,481	109.2%	9,317,195	95.6%	9,740,940	130.1%
内国貿易	移出	7,590,070	118.1%	6,424,497	107.7%	5,965,895	102.4%	5,826,947	96.7%
	移入	17,633,699	97.5%	18,091,939	96.0%	18,848,076	101.4%	18,589,044	104.7%
	計	25,223,769	102.9%	24,516,436	98.8%	24,813,971	101.6%	24,415,991	102.7%
総計	輸移出	10,900,305	114.7%	9,503,971	109.3%	8,698,701	99.1%	8,778,575	112.9%
	輸移入	24,273,958	96.4%	25,188,946	99.0%	25,432,465	100.2%	25,378,356	108.1%
	計	35,174,263	101.4%	34,692,917	101.6%	34,131,166	99.9%	34,156,931	109.3%

3-1. 外国貿易

図-3 外国貿易(輸出入相手国・地域別)



3-1-1. 輸出

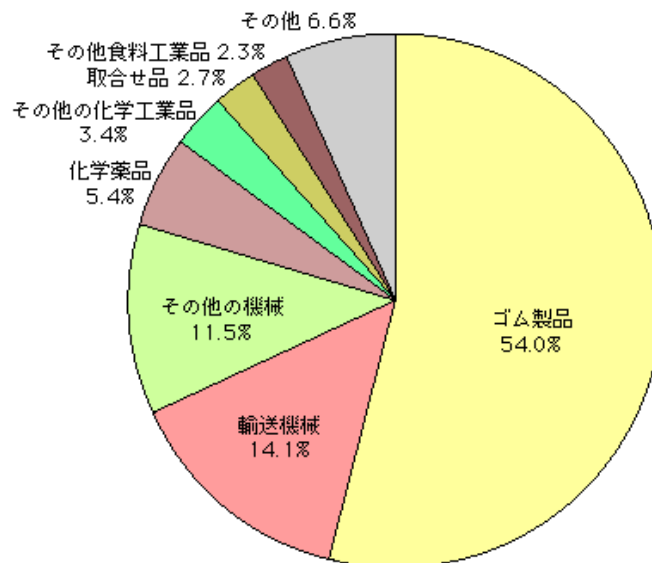
(1)貨物量

輸出貨物量は3,310千トン(対前年比107.5%)であり、外国貿易の約33%を占めている。<表-2, 図-3参照>

(2)品種別

輸出貨物量3,310千トンのうち、「ゴム製品」が1,788千トン(54.0%)、「輸送機械」が466千トン(14.1%)、「その他の機械」が380千トン(11.5%)であった。<図-4参照>

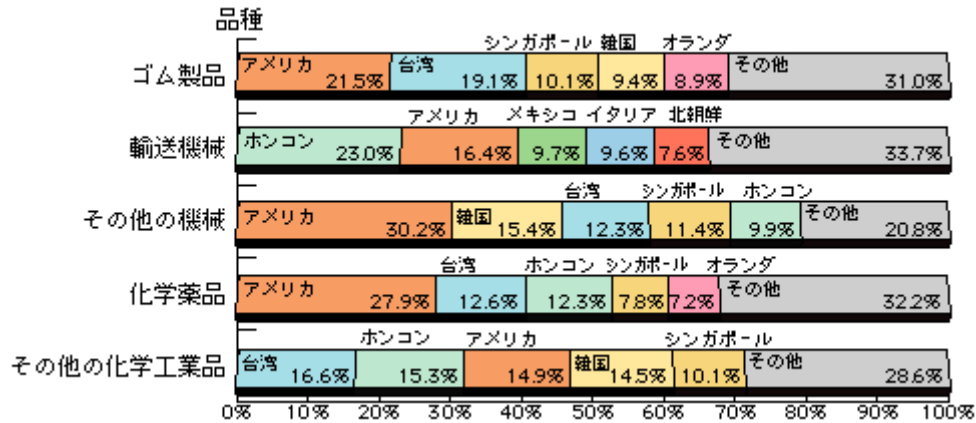
図-4 輸出(3,310千トン)



(3)主要国・地域別

輸出相手国・地域別では、アメリカが 675 千トン(20.4%)、台湾が 514 千トン(15.5%)、韓国が 393 千トン(11.9%) 以下ホンコン・シンガポールと続いている。<図-3参照>

図-5 上位5品種の輸出相手国・地域割合



3-1-2. 輸入

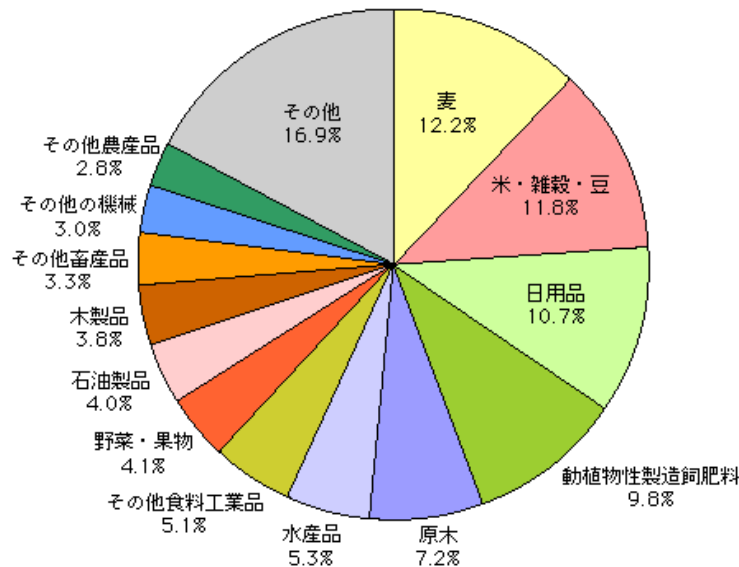
(1)貨物量

輸入貨物量は 6,640 千トン(対前年比 93.6%)であり、外国貿易の約 67%を占めている。<表-2, 図-3参照>

(2)品種別

輸入貨物量 6,640 千トンのうち、「麦」が 808 千トン(12.2%)、「米・雑穀・豆」が 782 千トン(11.8%)、「日用品」が 708 千トン(10.7%)であった。<図-6参照>

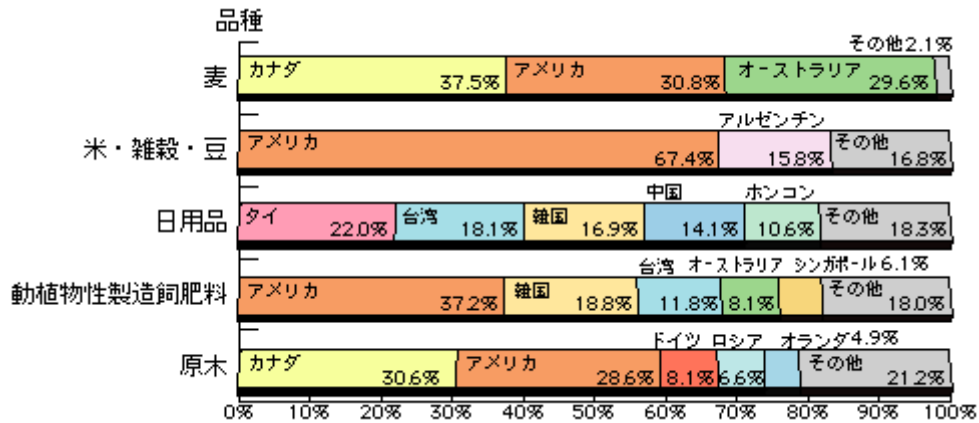
図-6 輸入(6,640 千トン)



(3)主要国・地域別

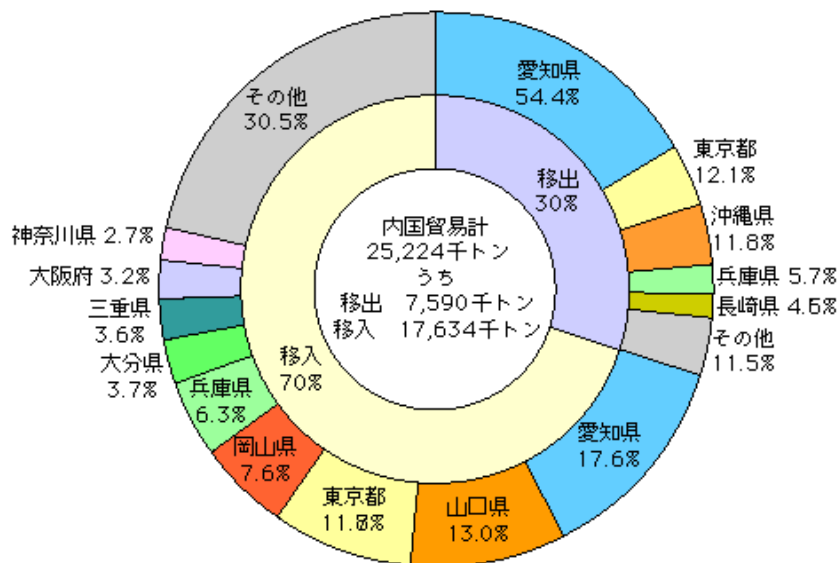
輸入相手国・地域別では、アメリカが 1,417 千トン(21.3%)、韓国が 965 千トン(14.5%)、カナダが 625 千トン(9.4%) 以下中国・台湾と続いている。<図-3参照>

図-7 上位5品種の輸入相手国・地域割合



3-2. 内国貿易

図-8 内国貿易(移出・移入相手県別)



3-2-1. 移出

(1)貨物量

移出貨物量は 7,590 千トン(対前年比 118.1%)であり、内国貿易の約 30%を占めている。<表-2, 図-8参照>

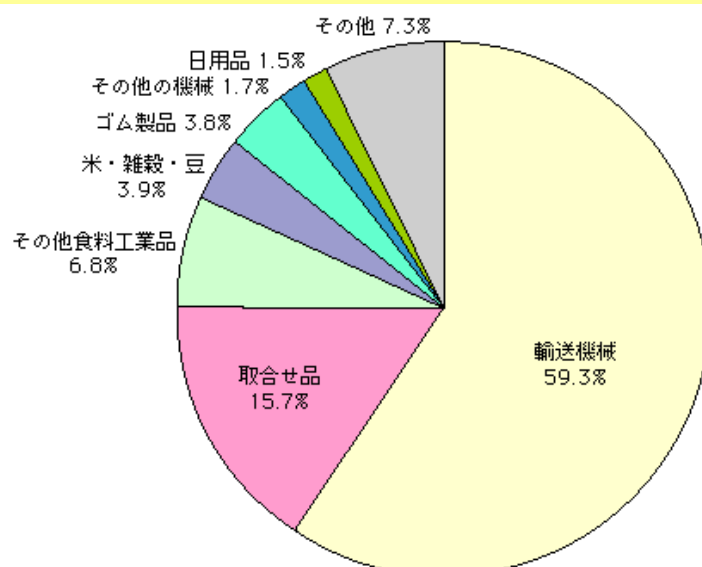
(2)品種別

移出貨物量 7,590 千トンのうち、「輸送機械」が 4,502 千トン(59.3%)、「取合せ品」が 1,189 千トン(15.7%)、「その他食料工業品」が 517 千トン(6.8%)であった。<図-9参照>

(3)主要都道府県別

移出相手都道府県別では、愛知県が 4,132 千トン(54.4%)、東京都が 918 千トン(12.1%)、沖縄県が 894 千トン(11.8%) 以下兵庫県・長崎県と続いている。<図-8参照>

図-9 移出(7,590千トン)



3-2-2. 移入

(1)貨物量

移入貨物量は 17,634 千トン(対前年比 97.5%)であり、内国貿易の約 70%を占めている。<表-2, 図-8参照>

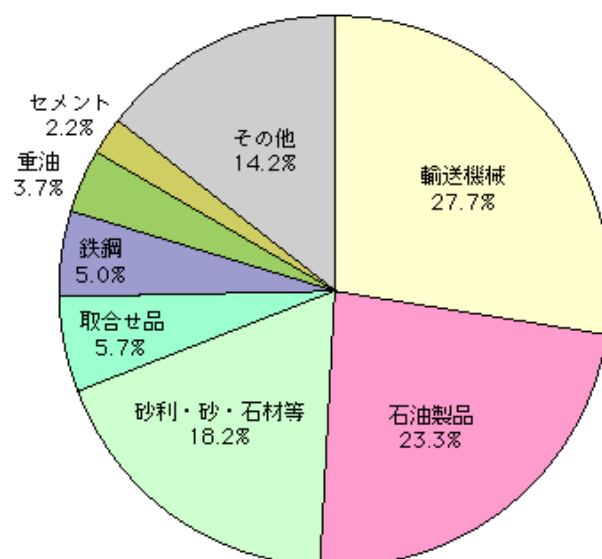
(2)品種別

移入貨物量 17,634 千トンのうち、「輸送機械」が 4,886 千トン(27.7%)、「石油製品」が 4,101 千トン(23.3%)、「砂利・砂・石材等」が 3,210 千トン(18.2%)であった。<図-10参照>

(3)主要都道府県別

移入相手都道府県別では、愛知県が 3,110 千トン(17.7%)、山口県が 2,296 千トン(13.0%)、東京都が 2,066 千トン(11.7%)以下岡山県・兵庫県と続いている。<図-8参照>

図-10 移入(17,634千トン)



4. 国際海上コンテナ貨物

国際海上コンテナ貨物は、輸入が減少したものの、移出が大幅に増加したのをはじめ、輸出及び移入も順調に増加したため、総取扱個数としては362,992TEU(対前年比106.0%)と過去最高を記録した。<表-3, 図-11参照>

図-11 国際海上コンテナ個数の推移

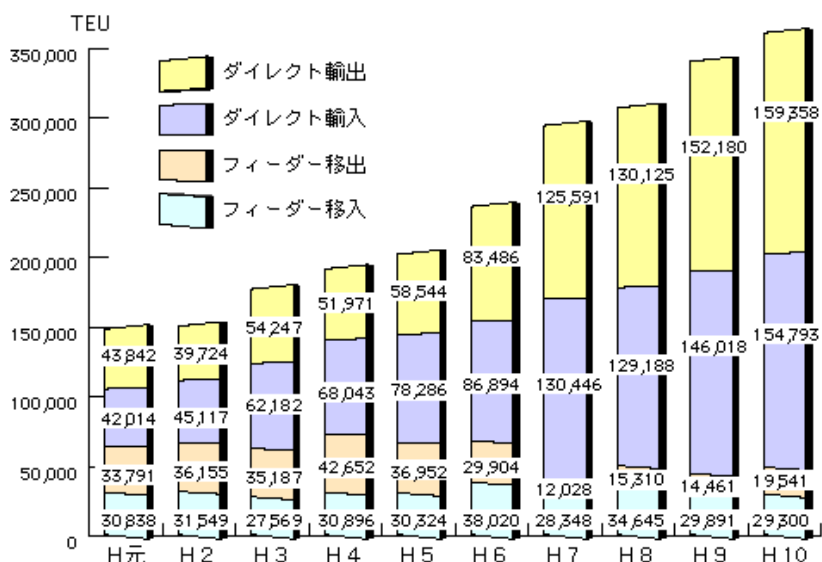


表-3 国際海上コンテナ取扱個数の推移

(単位: TEU)

区分		平成10年		9年		8年		7年	
		個数	前年比	個数	前年比	個数	前年比	個数	前年比
(ダイレクト) 外国貿易	輸出	159,358	104.7%	152,180	116.9%	130,125	103.6%	125,591	150.4%
	輸入	154,793	106.0%	146,018	113.0%	129,188	99.0%	130,446	150.1%
	計	314,151	105.3%	298,198	115.0%	259,313	101.3%	256,037	150.3%
(フィーダー) 内国貿易	移出	19,541	135.1%	14,461	94.5%	15,310	127.3%	12,028	40.2%
	移入	29,300	98.0%	29,891	86.3%	34,645	122.2%	28,348	74.6%
	計	48,841	110.1%	44,352	88.8%	49,955	123.7%	40,376	59.4%
総数	輸移出	178,899	107.4%	166,641	114.6%	145,435	105.7%	137,619	121.4%
	輸移入	184,093	104.7%	175,909	107.4%	163,833	103.2%	158,794	127.1%
	計	362,992	106.0%	342,550	110.8%	309,268	104.3%	296,413	124.4%
指数		152		144		130		124	

- ※ 1) 国際海上コンテナとは、ダイレクトとフィーダーを加えたもので、博多港における実質的な外国貿易コンテナ貨物である。
- ※ 2) ダイレクトコンテナとは、本船輸送により外国の港湾と直接取り引きされるコンテナ貨物であり、フィーダーコンテナとは、支線輸送により国内の他の港湾で中継され、外国の港湾との間で取り引きされるコンテナ貨物である。

5. 船舶乗降人員

乗込・上陸人員合計で、外国航路においては20万人(対前年比100.1%)、内国航路においては153万人(同97.7%)、総計173万人(同97.9%)であった。〈図-12, 表-4参照〉

図-12 船舶乗降人員の推移

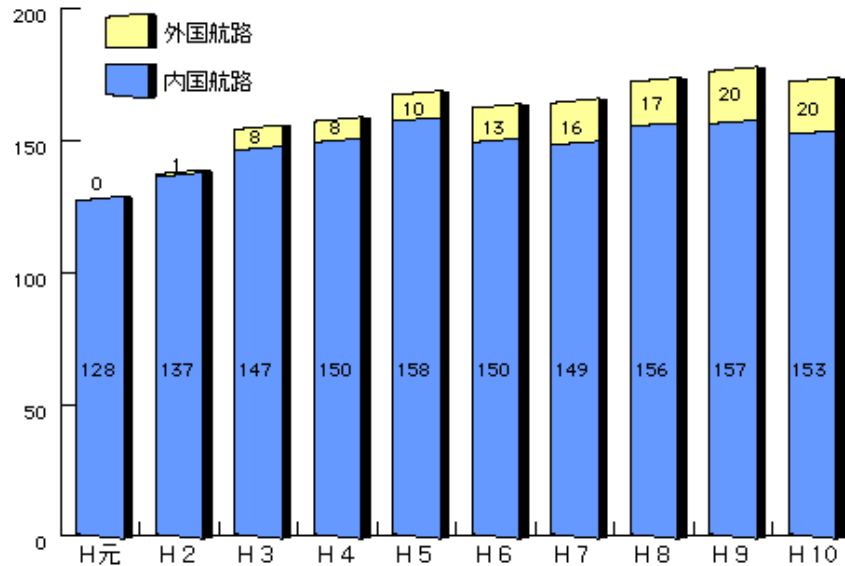


表-4 船舶乗降人員の推移

(単位: 人)

区分		平成10年		9年		8年		7年	
		人員	前年比	人員	前年比	人員	前年比	人員	前年比
外国航路	乗込人員	102,923	100.8%	102,056	114.1%	89,459	107.7%	83,034	118.9%
	上陸人員	99,094	99.3%	99,752	116.9%	85,362	112.0%	76,205	118.6%
	計	202,017	100.1%	201,808	115.4%	174,821	109.8%	159,239	118.8%
内国航路	乗込人員	789,785	97.9%	807,003	100.5%	802,634	104.8%	765,589	98.8%
	上陸人員	740,030	97.5%	759,283	100.2%	757,483	104.8%	723,037	99.1%
	計	1,529,815	97.7%	1,566,286	100.4%	1,560,117	104.8%	1,488,626	99.0%
総計	乗込人員	892,708	98.2%	909,059	101.9%	892,093	105.1%	848,623	100.5%
	上陸人員	839,124	97.7%	859,035	101.9%	842,845	105.5%	799,242	100.7%
	計	1,731,832	97.9%	1,768,094	101.9%	1,734,938	105.3%	1,647,865	100.6%